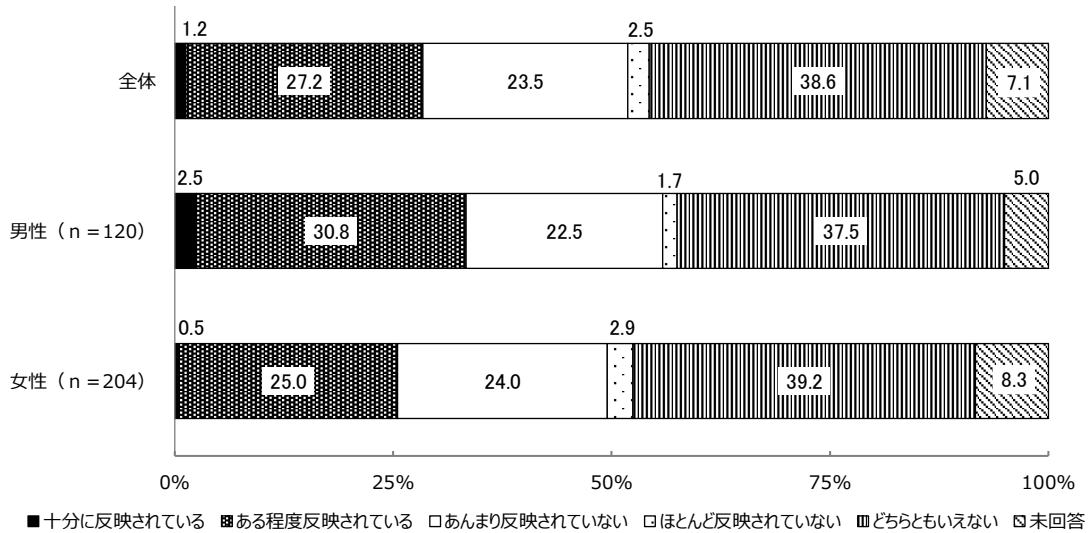


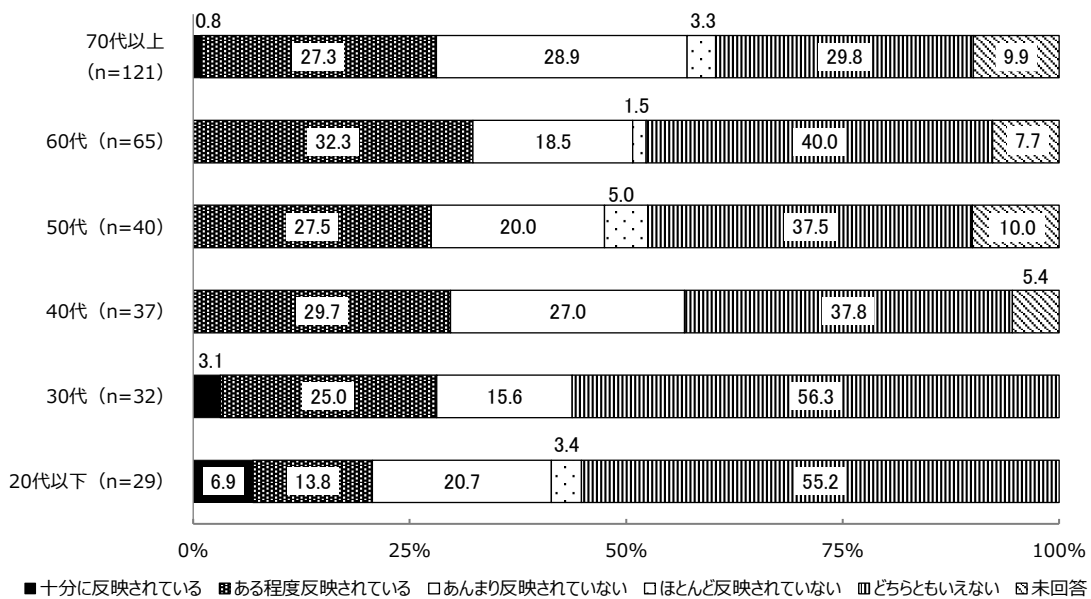
## 6 市政方針決定等への女性参画について

**【問27】** あなたは市政運営等において、女性の意見や考え方が反映されていると思いますか。当てはまる番号を枠の中に記入してください。



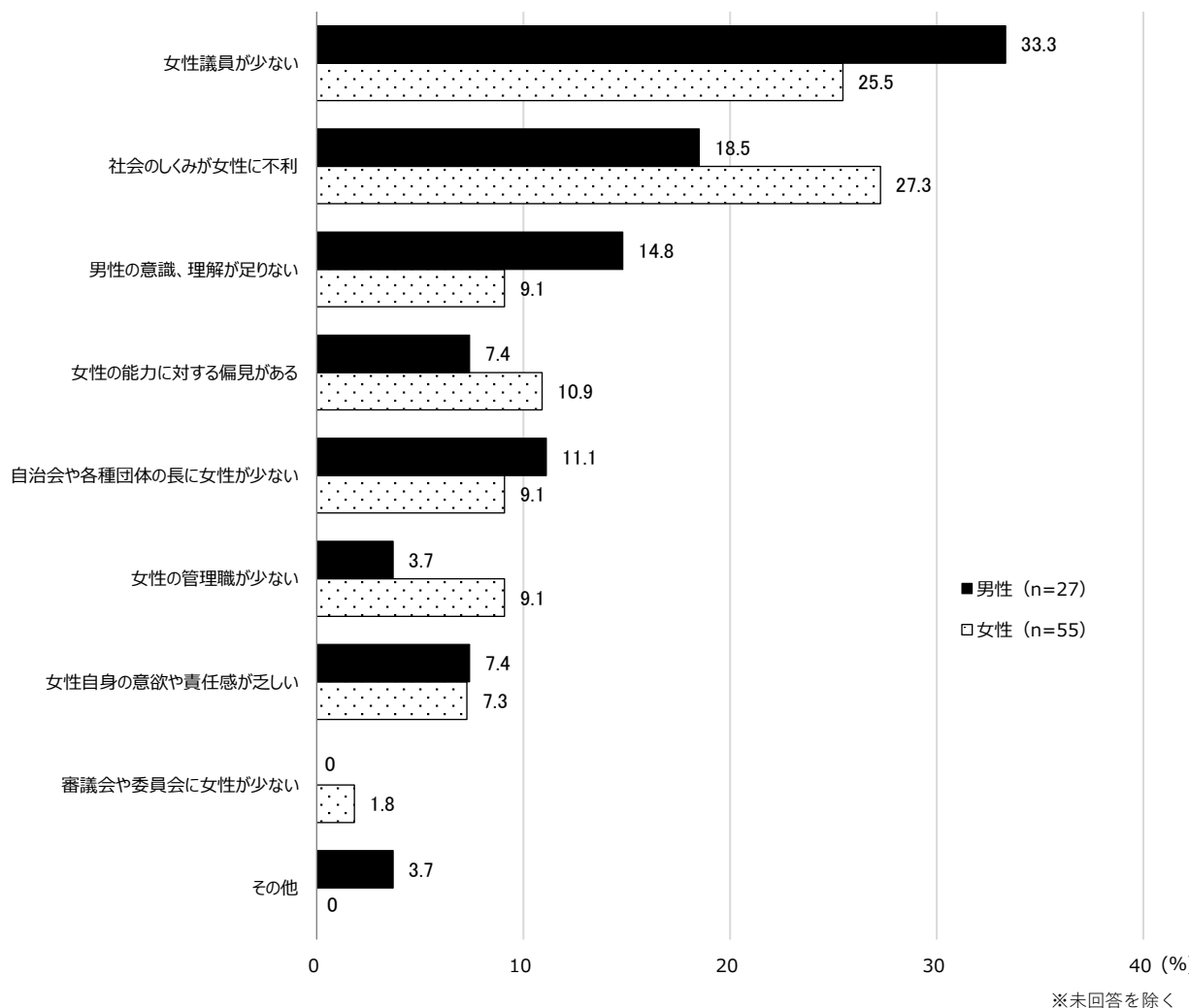
市政運営等において、女性の意見や考え方が反映されているか聞いたところ「反映されている」との回答は、男性（33.3%）が女性（25.5%）より7.8ポイント高くなっている。

### ▶年代別でみる市政運営に対する女性の意見の反映について



年代別に見ると、「反映されている」と回答のあった割合は、60代（32.3%）が最も高く、次いで40代（29.7%）、30代（28.1%）、70代（28.1%）となっている。また、20代以下、30代においては半数以上が「どちらともいえない」と回答している。

**【問28】** 【問27】で、「3. あまり」・「4. ほとんど」とお答えされた方にお聞きします。どのような理由で選ばれましたか。次の中から、最も近い番号を枠の中に記入してください。

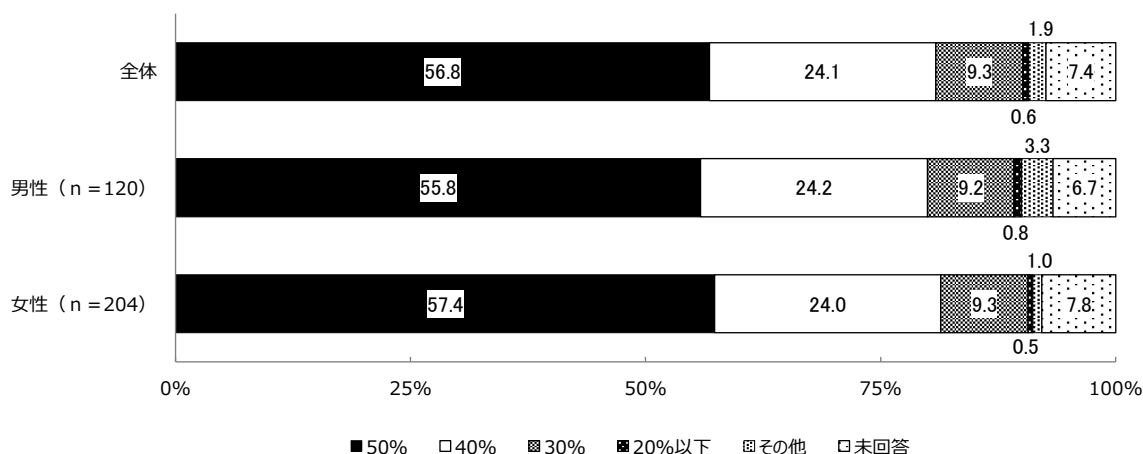


市政運営等において、女性の意見や考え方が「あまり反映されていない」「ほとんど反映されていない」と回答した方に、その理由を聞いたところ、全体では「女性議員が少ない」が最も多かった。

性別で見ると、男性は「女性議員が少ない」（33.3%）「社会のしくみが女性に不利」（18.5%）「男性の意識、理解が足りない」（14.8%）となっている。

女性では、「社会のしくみが女性に不利」（27.3%）「女性議員が少ない」（25.5%）「女性の能力に対する偏見がある」（10.9%）となっている。

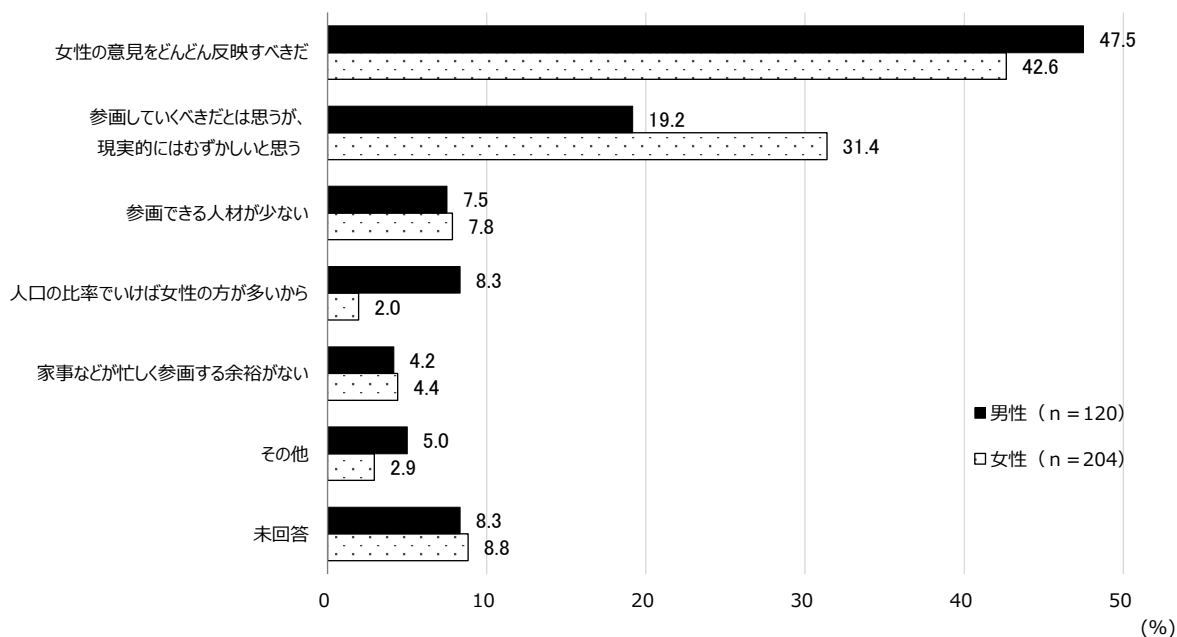
**【問29】** あなたは、市の方針決定の場である審議会・委員会等に、女性が参画する割合（参画率）の目標を何%にすることが望ましいと思いますか。（令和6年4月1日現在 32.5%） 当てはまる番号を枠の中に記入してください。



市の方針決定の場である審議会・委員会等に、女性が参画する割合の目標を何%にすることが望ましいか聞いたところ、全体では半数以上が「50%」と回答した。

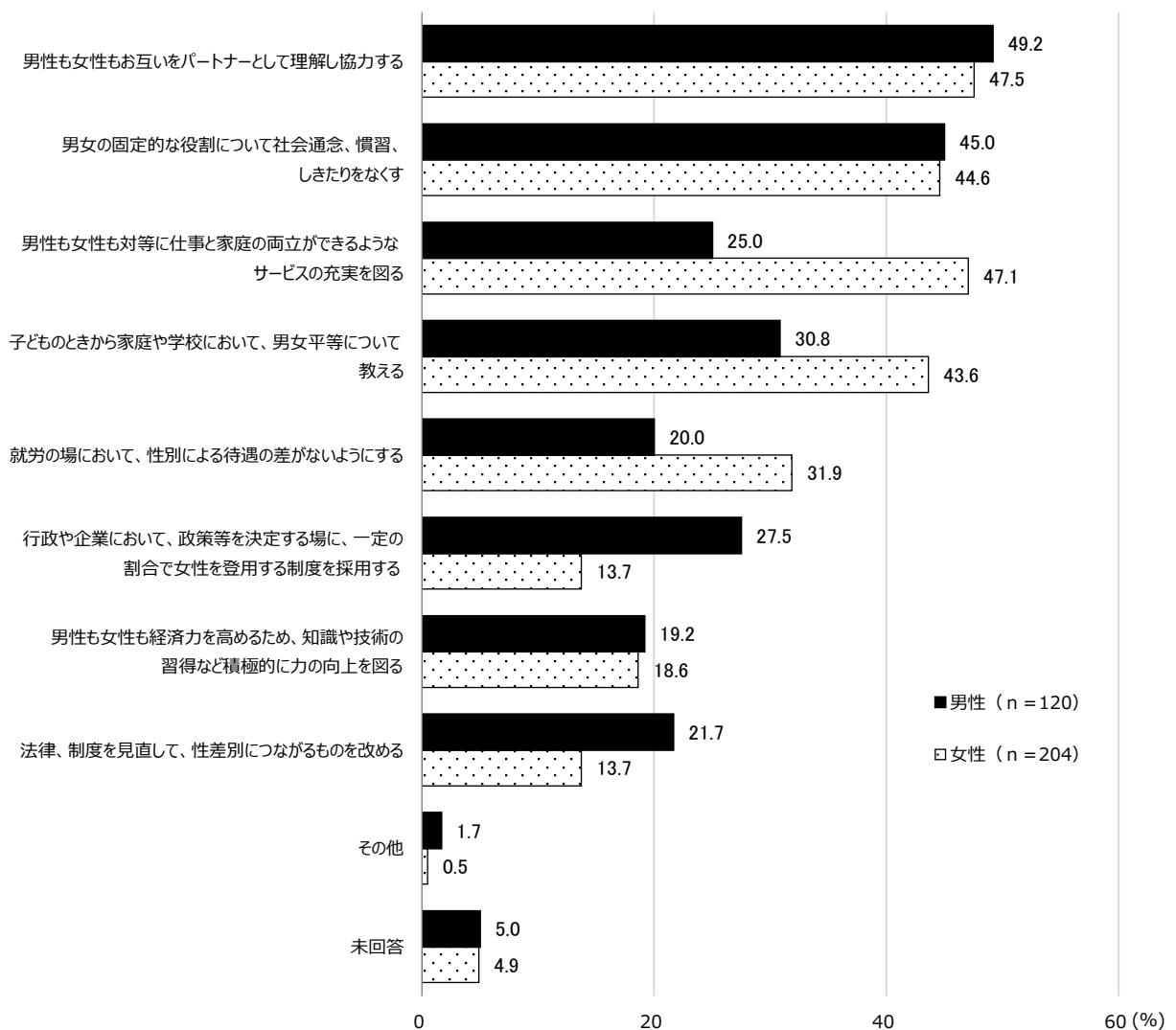
性別で見ると、「50%」と回答した女性（57.4%）は男性（55.8%）より1.6ポイント高くなっていました。

**【問30】** 【問29】についてどのような理由で選ばれましたか。当てはまる番号を枠の中に記入してください。



市の方針決定の場である審議会・委員会等に、女性が参画する割合の目標を何%にすることが望ましいか選んだ理由について聞いたところ、男女ともに「女性の意見をどんどん反映すべきだ」が最も高く、次いで「参画していくべきだとは思いますが、現実的にはむずかしい」となっている。

**【問31】** あなたは女性の社会参画に必要なことは、何だと思いますか。次の中で、あなたの思いに近い番号を3つまで枠の中に記入してください。



女性の社会参画に必要なことは何か聞いたところ、「男性も女性もお互いをパートナーとして理解し協力する」が、全体で最も高くなっていた。

性別で見ると、男性は「男性も女性もお互いをパートナーとして理解し協力する」（49.2%）、「男女の固定的な役割について社会通念、慣習、しきたりをなくす」（45.0%）、「子どものときから家庭や学校において、男女平等について教える」（30.8%）の順となっている。

女性は「男性も女性もお互いをパートナーとして理解し協力する」（47.5%）、「男性も女性も対等に仕事と家庭の両立ができるようなサービスの充実を図る」（47.1%）、「男女の固定的な役割について社会通念、慣習、しきたりをなくす」（44.6%）の順となっている。